

2 経営評価集計（3か年推移）

			びわ湖放送(株)			滋賀県土地開発公社			(公財)滋賀県国際協会			(公財)淡海文化振興財団			(公財)びわ湖芸術文化財団			(公財)滋賀県希望ヶ丘文化公園			(公財)滋賀県文化財保護協会			(公財)滋賀県スポーツ協会			(公財)滋賀県環境事業公社		
区分	評価項目	評価内容	該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○		
			R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
効果性	中期経営計画、年度目標の策定	中期経営計画、年度目標とも策定している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		中期経営計画のみ策定している。																											
		年度目標のみ策定している。																											
		策定していない。																											
事業活動の社会情勢への適合性	全ての事業が社会情勢に適合し、その意義は大きい。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	社会情勢に照らして意義が薄れてきた事業がいくつかある。																												
	社会情勢に照らして意義の薄れてきた事業が多くある。																												
活動の成果の達成度	活動について成果目標を定め、目標以上に達成している。		○						○	○	○																○		
	活動について成果目標を定め、目標どおり達成している。									○	○																		
	活動について成果目標を定め、概ね目標どおりに達成している。										○	○														○	○		
	活動について成果目標を定め、達成しているものもあるが、十分ではない。		○															○	○	○									
住民、関係者等のニーズの把握状況	多様な調査を実施し、積極的にニーズの把握に努めている。						○	○	○	○	○							○	○	○						○	○		
	ニーズを把握するための手段を講じている。		○	○											○	○	○			○	○	○				○	○		
	具体的な取組はしていない。																												
効率性	経常費用に占める管理費の状況	管理費比率が2期連続で減少した。									○															○	○		
		管理費比率が前期に比べ減少した。										○													○	○			
		管理費比率が前期に比べ増加した。		○																							○		
		管理費比率が2期連続で増加した。			○								○									○							
経常収益・費用の比率	経常収益が2期連続で経常費用を上回った。		○	○								○	○	○															
	経常収益が、当期は経常費用を上回った。																												
	経常収益が、当期は経常費用を下回った。						○	○																		○			
	経常収益が、2期連続して経常費用を下回った。									○	○															○			
健全性	債務超過の状況	当期末において債務超過でない。		○	○	○	○	○	○	○	○																		
		2期連続で改善した。																											
		前期に比べ改善した。																											
		前期に比べ悪化した。																											
正味財産期末残高の状況	2期連続で増加した。																												
	前期に比べ増加した。										○														○				
	前期に比べ減少した。		○				○																			○			
	2期連続で減少した。			○				○																		○			
累積欠損金の状況	当期末において累積欠損金はない。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	累積欠損金は、2期連続で減少した。																												
	累積欠損金は、前期に比べ減少した。																									○			
	累積欠損金は、前期に比べ増加した。																												
短期的支払い能力の状況	流動比率は、2期連続で100%以上であった。		○	○	○	○	○	○	○	○	○															○			
	流動比率は、当期は100%以上であった。																												
	流動比率は、当期は100%未満であった。																												
	流動比率は、2期連続で100%未満であった。																												
借入金依存率の状況	当期末において借入金はない。									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2期連続で低下した。						○																						
	前期に比べ低下した。		○				○																						
	前期に比べ上昇した。						○																						
区分	評価項目	評価内容																											
			R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6			
自立性	知事・副知事の代表者への就任状況	知事・副知事が法人の代表者へ就任していない		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		知事・副知事が法人の代表者へ就任している		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	県派遣職員の状況	当期末において県派遣職員はない		○	○	○																							
		常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ低下した。																											
常勤職員に占める県派遣職員の割合は前期と概ね同程度																													
県退職職員の就任状況	常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ上昇した。																												
	当期末において県退職職員はない		○	○	○																								
	常勤職員に占める県退職職員の割合が前期に比べ低下した。																												
	常勤職員に占める県退職職員の割合は前期と同程度																												
県財政支出の状況	常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ上昇した。																												
	当期末において県の財政支出はない。																												
	経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で低下した。							○																					
	経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ低下した。																												
短期貸付金の金額(期間中の県からの借入れで、同一年度に貸付くと返済の双方が行われるもの)の状況	経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ上昇した。		○																										
	当期間中において県の短期貸付けはない。		○	○	○																								
	県の短期貸付けの額が2期連続で減少した。																												
	県の短期貸付けの額が前期に比べ減少した。																												
損失補償の状況	県の短期貸付けの額が前期と同額である。																												
	県の短期貸付けの額が前期に比べ増加した。																												
	県の短期貸付けの額が2期連続で増加した。																												
	当期末において県の損失補償・債務保証はない。		○	○	○																								
透明性	情報公開規程の整備状況	県の損失補償・債務保証の額が2期連続で減少した。																											
		県の損失補償・債務保証の額が前期に比べ減少した。																											
		県の損失補償・債務保証の額が前期と同額である。																											
		県の損失補償・債務保証の額が前期に比べ増加した。																											
情報公開の実施状況	県の損失補償・債務保証の額が2期連続で増加した。																												
	規程を整備している。																												
	規程を設けていない。																												
	規程を設けていない(県の資本金等の割合が1/2未満)。		○	○																									
文書管理規程の整備状況	ホームページ等により不特定の者に対し情報公開を行っている。																												
	不特定の者に対し情報公開を行っていない。																												
	規程を整備している。																												
	規程を設けていない。																												
文書管理の実施状況	規程を設けていない(県の資本金等の割合が1/2未満)。		○	○																									
	情報公開の資料に係る文書の作成、整理、保存等を行っている。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	情報公開の資料に係る文書の作成、整理、保存等を行っていない。																												
会計専門家の関与状況	作成した財務諸表について、会計監査人監査を受けている。または、財務諸表の作成過程で、会計の専門家の指導・助言を受けている。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	会計の専門家による監査・指導・助言等は受けていない。																												
業務監査の実施状況	業務監査を実施している。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	業務監査を実施していない。																												

2 経営評価集計（3か年推移）

			(一社)滋賀県森林公社			(公財)滋賀県緑化推進会			(公財)糸賀一雄記念財団			(一財)滋賀県動物保護管理協会			(公財)滋賀県産業支援プラザ			(公財)滋賀県陶芸の森			ハナソノグアッシュ(株)			(公社)びわこビクターズビューロー			(公財)滋賀県農林漁業担い手育成基金		
区分	評価項目	評価内容	該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○			該当項目に○		
			R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
効果性	中期経営計画、年度目標の策定	中期経営計画、年度目標とも策定している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		中期経営計画のみ策定している。																											
		年度目標のみ策定している。																											
		策定していない。																											
事業活動の社会情勢への適合性	全ての事業が社会情勢に適合し、その意義は大きい。 社会情勢に照らして意義が薄れてきた事業がいくつかある。 社会情勢に照らして意義の薄れてきた事業が多くある。	全ての事業が社会情勢に適合し、その意義は大きい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		社会情勢に照らして意義が薄れてきた事業がいくつかある。																											
		社会情勢に照らして意義の薄れてきた事業が多くある。																											
活動の成果の達成度	活動について成果目標を定め、目標以上に達成している。 活動について成果目標を定め、目標とおり達成している。 活動について成果目標を定め、概ね目標どおりに達成している。 活動について成果目標を定め、達成しているものもあるが、十分ではない。 活動について成果目標を定めていない。	活動について成果目標を定め、目標以上に達成している。				○	○	○																					
		活動について成果目標を定め、目標とおり達成している。																											
		活動について成果目標を定め、概ね目標どおりに達成している。																											
		活動について成果目標を定め、達成しているものもあるが、十分ではない。	○	○	○					○	○	○																	
住民、関係者等のニーズの把握状況	多様な調査を実施し、積極的にニーズの把握に努めている。 ニーズを把握するための手段を講じている。 具体的な取組はしていない。	多様な調査を実施し、積極的にニーズの把握に努めている。	○	○	○	○	○	○																					
		ニーズを把握するための手段を講じている。								○	○	○	○	○	○														
		具体的な取組はしていない。																											
効率性	経常費用に占める管理費の状況	管理費比率が2期連続で減少した。		○	○	○					○	○	○					○	○	○					○	○	○		
		管理費比率が前期に比べ減少した。																	○					○	○	○			
		管理費比率が前期に比べ増加した。																						○	○	○			
		管理費比率が2期連続で増加した。																							○				
経常収益・費用の比率	経常収益が2期連続で経常費用を上回った。 経常収益が、当期は経常費用を上回った。 経常収益が、当期は経常費用を下回った。 経常収益が、2期連続して経常費用を下回った。	経常収益が2期連続で経常費用を上回った。	○	○		○	○	○										○	○	○									
		経常収益が、当期は経常費用を上回った。																							○	○	○		
		経常収益が、当期は経常費用を下回った。																							○	○	○		
		経常収益が、2期連続して経常費用を下回った。																								○	○	○	
健全性	債務超過の状況	当期末において債務超過でない。	○	○	○	○	○	○																					
		2期連続で改善した。																											
		前期に比べ改善した。																											
		前期に比べ悪化した。																											
正味財産期末残高の状況	2期連続で悪化した。	2期連続で増加した。		○	○																								
		前期に比べ増加した。																											
		前期に比べ減少した。				○	○																						
		2期連続で減少した。																											
累積欠損金の状況	当期末において累積欠損金はない。 累積欠損金は、2期連続で減少した。 累積欠損金は、前期に比べ減少した。 累積欠損金は、前期に比べ増加した。 累積欠損金は、2期連続で増加した。	当期末において累積欠損金はない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		累積欠損金は、2期連続で減少した。																											
		累積欠損金は、前期に比べ減少した。																											
		累積欠損金は、前期に比べ増加した。																											
短期的支払い能力の状況	累積欠損金は、2期連続で増加した。	流動比率は、2期連続で100%以上であった。	○	○	○	○	○	○																					
		流動比率は、当期は100%以上であった。																											
		流動比率は、当期は100%未満であった。																											
		流動比率は、2期連続で100%未満であった。																											
借入金依存率の状況	当期末において借入金はない。 2期連続で低下した。 前期に比べ低下した。 前期に比べ上昇した。	当期末において借入金はない。							○	○	○																		
		2期連続で低下した。																											
		前期に比べ低下した。																											
		前期に比べ上昇した。																											
	2期連続で上昇した。		○	○	○																								
区分	評価項目	評価内容	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
自立性	知事・副知事の代表者への就任状況	知事・副知事が法人の代表者へ就任していない				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		知事・副知事が法人の代表者へ就任している	○	○	○																								
県派遣職員の状況	当期末において県派遣職員はない。 常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ低下した。 常勤職員に占める県派遣職員の割合は前期と概ね同程度。 常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ上昇した。	当期末において県派遣職員はない							○	○	○																		
		常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ低下した。																											
		常勤職員に占める県派遣職員の割合は前期と概ね同程度	○	○																									
		常勤職員に占める県派遣職員の割合が前期に比べ上昇した。																											
県退職職員の就任状況	当期末において県退職職員はない。 常勤職員に占める県退職職員の割合が前期に比べ低下した。 常勤職員に占める県退職職員の割合は前期と概ね同程度。 常勤職員に占める県退職職員の割合が前期に比べ上昇した。	当期末において県退職職員はない				○	○	○																					
		常勤職員に占める県退職職員の割合が前期に比べ低下した。																											
		常勤職員に占める県退職職員の割合は前期と概ね同程度																											
		常勤職員に占める県退職職員の割合が前期に比べ上昇した。																											
県財政支出の状況	当期末において県の財政支出はない。 経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で低下した。 経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ低下した。 経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ上昇した。 経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で上昇した。	当期末において県の財政支出はない。							○	○	○																		
		経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で低下した。																											
		経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ低下した。																											
		経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ上昇した。	○	○																									
短期貸付金の金額(期間中の県からの借入れで、同一年度に貸付けと返済の双方が行われるもの)の状況	当期間中において県の短期貸付けはない。 県の短期貸付けの額が2期連続で減少した。 県の短期貸付けの額が前期に比べ減少した。 県の短期貸付けの額が前期と同額である。 県の短期貸付けの額が前期に比べ増加した。 県の短期貸付けの額が2期連続で増加した。	当期間中において県の短期貸付けはない。	○	○	○	○	○	○																					

2 経営評価集計（3か年推移）

			(公財)滋賀食肉公社			(株)滋賀食肉市場			(一社)滋賀県畜産振興協会			(公財)滋賀県水産振興協会			(公財)滋賀県建設技術センター			信楽高原鐵道(株)			滋賀県道路公社			(公財)滋賀県農力開発推進センター		
区分	評価項目	評価内容	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6	該当項目に○ R4 R5 R6			
効果性	中期経営計画、年度目標の策定	中期経営計画、年度目標とも策定している。	○	○	○																					
		中期経営計画のみ策定している。																								
		年度目標のみ策定している。																								
事業活動の社会情勢への適合性		策定していない。																								
		全ての事業が社会情勢に適合し、その意義は大きい。	○	○	○																					
		社会情勢に照らして意義が薄れてきた事業がいくつかある。 社会情勢に照らして意義の薄れてきた事業が多くある。																								
活動の成果の達成度		活動について成果目標を定め、目標以上に達成している。																								
		活動について成果目標を定め、目標とおり達成している。																								
		活動について成果目標を定め、概ね目標どおりに達成している。	○	○	○																					
住民、関係者等のニーズの把握状況		活動について成果目標を定め、達成しているものもあるが、十分ではない。																								
		活動について成果目標を定めていない。																								
		多様な調査を実施し、積極的にニーズの把握に努めている。	○	○	○																					
効率性	経常費用に占める管理費の状況	ニーズを把握するための手段を講じている。																								
		真実的な取組はしていない。																								
		管理費比率が2期連続で減少した。																								
健全性	債務超過の状況	管理費比率が前期に比べ減少した。	○	○	○																					
		管理費比率が前期に比べ増加した。																								
		管理費比率が2期連続で増加した。																								
正味財産期末残高の状況		経常収益が2期連続で経常費用を上回った。	○	○	○																					
		経常収益が、当期は経常費用を上回った。																								
		経常収益が、当期は経常費用を下回った。																								
累積欠損金の状況		経常収益が、2期連続して経常費用を下回った。																								
		当期末において累積欠損金はない。	○	○	○																					
		累積欠損金は、2期連続で減少した。																								
短期的支払い能力の状況		累積欠損金は、前期に比べ減少した。																								
		累積欠損金は、前期に比べ増加した。																								
		累積欠損金は、2期連続で増加した。																								
借入金依存率の状況		流動比率は、2期連続で100%以上であった。	○	○	○																					
		流動比率は、当期は100%以上であった。																								
		流動比率は、当期は100%未満であった。																								
独立性	知事・副知事の代表者への就任状況	流動比率は、2期連続で100%未満であった。	○	○	○																					
		当期末において借入金はない。																								
		2期連続で低下した。	○	○	○																					
泉派遣職員の状況		前期に比べ低下した。																								
		前期に比べ上昇した。																								
		2期連続で上昇した。																								
泉退職職員の就任状況		当期末において泉派遣職員はない。																								
		常勤職員に占める泉派遣職員の割合が前期に比べ低下した。	○	○	○																					
		常勤職員に占める泉派遣職員の割合は前期と概ね同程度。																								
泉財政支出の状況		常勤職員に占める泉派遣職員の割合が前期に比べ上昇した。	○	○	○																					
		当期末において泉退職職員はない。	○	○	○																					
		常勤職員に占める泉退職職員の割合が前期に比べ低下した。																								
透明性	情報公開規程の整備状況	常勤職員に占める泉退職職員の割合は前期と概ね同程度。																								
		常勤職員に占める泉退職職員の割合が前期に比べ上昇した。																								
		当期末において県の財政支出はない。	○	○	○																					
情報公開の実施状況		経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で低下した。																								
		経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ低下した。																								
		経常収益に占める県の財政支出の割合が前期に比べ上昇した。																								
文書管理規程の整備状況		経常収益に占める県の財政支出の割合が2期連続で上昇した。	○	○	○																					
		当期間中において県の短期貸付けはない。																								
		県の短期貸付けの額が2期連続で減少した。																								
文書管理の実施状況		県の短期貸付けの額が前期に比べ減少した。																								
		県の短期貸付けの額が前期と同額である。																								
		県の短期貸付けの額が前期に比べ増加した。																								
会計専門家の関与状況		県の短期貸付けの額が2期連続で増加した。																								
		当期末において県の損失補償・債務保証はない。	○	○	○																					
		県の損失補償・債務保証の額が2期連続で減少した。																								
業務監査の実施状況		県の損失補償・債務保証の額が前期に比べ減少した。	○	○	○																					
		県の損失補償・債務保証の額が前期と同額である。																								
		県の損失補償・債務保証の額が前期に比べ増加した。																								
業務監査の実施状況		県の損失補償・債務保証の額が2期連続で増加した。																								
		規程を整備している。	○	○	○																					
		規程を設けていない。																								
情報公開の実施状況		規程を設けていない(県の資本金等の割合が1/2未満)。																								
		ホームページ等により不特定の者に対し情報公開を行っている。	○	○	○																					
		不特定の者に対し情報公開を行っていない。																								
文書管理の実施状況		規程を整備している。	○	○	○																					
		規程を設けていない。																								
		規程を設けていない(県の資本金等の割合が1/2未満)。																								
会計専門家の関与状況		情報公開の資料に係る文書の作成、整理、保存等を行っている。	○	○	○																					
		情報公開の資料に係る文書の作成、整理、保存等を行っていない。																								
		作成した財務諸表について、会計監査人監査を受けている。または、財務諸表の作成過程で、会計の専門家の指導・助言を受けている。	○	○	○																					
業務監査の実施状況		会計の専門家による監査・指導・助言等は受けていない。																								
		業務監査を実施している。	○	○	○																					
		業務監査を実施していない。																								